

令和 7 年度 11月補正予算 主要な事業の説明書

(一般会計)

令和7年 第2回 嬉野市議会臨時会提出

【様式1】

令和7年度 11月 補正予算 事業計画書兼主要な事業の説明書

予算体系	款 3 民生費	項 2 児童福祉費	目 1 児童福祉総務費	事業名	未就学児等のための図書購入補助事業
総合計画による位置づけ	基本方針	ともに支え笑顔あふれるまちづくり		政策分野	①結婚・妊娠・出産・子育て
実施主体	市	所属部	市民福祉部	所属課	子育て未来課

1. 事業の目的・効果

子育て世帯の保護者へ図書購入補助を行うことで経済的負担の軽減を図る。

また、胎児から未就学児までの情操教育が必要な時期に本事業を実施することで、絵本や図書を読み聞かせて子どもたちと触れ合う時間を過ごしてもらう。

2. 事業内容

嬉野市の住民基本台帳に登載されている平成31年4月2日以降に生まれた未就学児及び母子手帳交付を受けた妊婦のいる世帯に対し、未就学児及び胎児1人あたり5,000円分の図書カードを配布する。

3. 全体計画	事業期間	令和 7 年度	～	令和 7 年度	事業費(千円)	6,392
実施年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度		
事業内容					未就学児等のための図書購入補助事業	
事業費(単位:千円)	補助率				6,392	
国庫支出金						
財源内訳	県支出金					
	市債					
	ふるさと応援寄附金					
	地方創生臨時交付金	定額			6,000	
	一般財源				392	

4. 本年度の事業費内訳	予算額(単位:千円)
内 容	補助 単独
需用費 消耗品費	6,189
役務費 通信運搬費	203
計	6,392

5. その他参考となる事項

歳入 物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金 6,000,000円

歳出 ○事業費内訳

需用費(消耗品費)

図書カード 5,000円×1,230枚=6,150,000円

用紙、封筒等 39,000円

役務費(通信運搬費)

郵送料(簡易書留) 460円×440通=202,400円

合計 6,392,000円

【様式1】

令和7年度 11月 補正予算 事業計画書兼主要な事業の説明書

予算体系	款	6 農林水産業費	項	1 農業費	目	3 農業振興費	事業名	うれしの産うまかもん給食支援事業		
総合計画による位置づけ	基本方針	進化と創造、活力みなぎるまちづくり			政策分野	①農業				
実施主体	市	所属部	産業振興部	所属課	農業政策課	予算書ページ	8	新規	継続	○

1. 事業の目的・効果

学校給食への地元農産物の利用を推進し、次代を担う児童・生徒の地域農林水産業に対する理解醸成及び嬉野市内産農林水産物の需要拡大を図る。

2. 事業內容

うれしの産うまかもん給食支援事業を実施する市内の学校給食用センター運営協議会に対し、学校給食用食材料費の一部を負担する目的で予算の範囲内において補助金を交付し、地元農産物の利用を推進する。

3. 全体計画		事業期間	平成 19 年度	～ 令和 年度	事業費(千円)
実施年度		令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
事業内容		うれしの産うまかもん給食支援事業	うれしの産うまかもん給食支援事業	うれしの産うまかもん給食支援事業	うれしの産うまかもん給食支援事業
事業費(単位:千円)	補助率	1,486	1,786	1,773	16,713
財 源 内 訳	国庫支出金				
	県支出金				
	市債				
	ふるさと応援寄附金	1,000	1,500	1,500	
	地方創生臨時交付金	定額			12,000
一般財源		486	286	273	4,713

5. その他参考となる事項

歳入 物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金 12,000,000円

米価高騰のため主食に対する助成単価の増。

単価改正後53円 - 単価改正前35円 = +18円 ※R7.11～R8.3まで

・塩田給食C:@18円×68日×728人=891,072円

・嬉野給食C:@18円×62日×1,187人=1,324,692円

当初予算事業費 14,497千円

11月追加補正事業費 2,216千円

補正後事業費 16,713千円

【様式1】

11月 補正予算 事業計画書兼主要な事業の説明書

予算体系	款 7 商工費	項 1 商工費	目 2 商工振興費	事業名	嬉野の酒生産安定化支援事業
総合計画による位置づけ	基本方針	進化と創造、活力みなぎるまちづくり		政策分野	③商工業
実施主体	市	所属部	産業振興部	所属課	観光商工課

1. 事業の目的・効果

酒米をはじめ、容器やラベルの物資等、清酒製造に必要な経費の高騰で苦しむ市内酒造事業者を支援することで、嬉野産の酒の安定的な生産を図る。
併せて、本事業の実施により、市内酒造事業者が酒米を安定して購入することができ、酒米農家の食用米作付けへの転換を抑制する。

2. 事業内容

市内酒造事業者が令和6年産米を使用して製造した清酒一升(1.8ℓ)あたりにつき、70円を補助する。
ただし、1事業者当たりの補助上限額を3,500千円とする。

3. 全体計画	事業期間 令和 7 年度 ~ 令和 7 年度	事業費(千円)	7,350
実施年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
事業内容			酒造事業者への補助
事業費(単位:千円)	補助率		7,350
国庫支出金			
県支出金			
市債			
ふるさと応援寄附金			
地方創生臨時交付金	定額		7,000
一般財源			350

4. 本年度の事業費内訳	予算額(単位:千円)
内 容	補助 単独
負担金、補助及び交付金 市内酒造事業者への補助金	7,350
計	7,350

5. その他参考となる事項

歳入 物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金 7,000,000円

【事業費積算】

市内酒造事業者による「令和6年産米」を使用した清酒製造見込み量 272,000ℓ=約151,111升

補助に必要な費用:151,111升×70円=10,577,770円

この内、上限額到達見込み事業者は1事業者

事業費:3,500,000円+3,850,000円(2事業者計)=7,350,000円

【参考】

(令和5年産米使用時と比較して)令和6年産米を使用した清酒1升を製造する場合の原価高騰額

「135円~1,000円」(酒米のみでなく、資材費、燃料費、外注費等を含む)

※市内酒造事業者からの聞き取りによる。

【様式1】

11月 補正予算 事業計画書兼主要な事業の説明書

予算体系	款 7 商工費	項 1 商工費	目 2 商工振興費	事業名	窯業関連事業者支援事業
総合計画による位置づけ	基本方針	進化と創造、活力みなぎるまちづくり		政策分野	③商工業
実施主体	市	所属部	産業振興部	所属課	観光商工課

1. 事業の目的・効果

令和7年8月からの天草陶石の大幅な値上げにより、陶土や生地の価格も高騰し、これまで以上に苦しい経営を強いられている陶磁器生産事業者(窯元)を支援し、嬉野の焼物生産の維持を図る。
また、嬉野市の陶磁器生産の下支えを担う陶土製造事業者や生地・型製造事業者を支援し、経営維持や生産性向上を図る。

2. 事業内容

- ①陶磁器生産事業者(窯元)に対し、陶土や生地の仕入れ費用の値上げ相当額を補助する。(補助率2/3以内、上限額を200千円とする。)
②陶土製造事業者及び生地・型製造事業者に対し、機械器具の補修や新たな設備投資に係る費用を補助する。(補助率2/3以内、上限額を200千円とする。)

3. 全体計画	事業期間	令和 7 年度	～	令和 7 年度	事業費(千円)	5,000
実施年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度		
事業内容					窯業関連事業者への補助	
事業費(単位:千円)	補助率				5,000	
国庫支出金						
財源内訳	県支出金					
	市債					
	ふるさと応援寄附金					
	地方創生臨時交付金	定額			4,000	
	一般財源				1,000	

4. 本年度の事業費内訳	予算額(単位:千円)
内 容	補助 単独
負担金、補助及び交付金 窯業関連事業者への補助金	5,000
計	5,000

5. その他参考となる事項

歳入 物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金 4,000,000円

【事業費積算】

- ①陶磁器生産事業者(陶土・生地仕入れ費用助成)
300,000円×2/3×10事業者=2,000,000円
150,000円×2/3×10事業者=1,000,000円(※小規模事業者)
②陶土製造事業者、生地・型製造事業者(機械器具補修・設備投資費用助成)
300,000円×2/3×10事業者=2,000,000円

※①②ともに国や県、他の自治体から同等の対象経費について助成等を受けていないことを条件とする。

【様式1】

11月 補正予算 事業計画書兼主要な事業の説明書

予算体系	款 7 商工費	項 1 商工費	目 2 商工振興費	事業名	食材価格高騰飲食店応援金事業
総合計画による位置づけ	基本方針	進化と創造、活力みなぎるまちづくり		政策分野	③商工業
実施主体	市	所属部	産業振興部	所属課	観光商工課

1. 事業の目的・効果

食材等の高騰で経営に苦慮している飲食店(テイクアウト専門店も含む)に応援金を給付することで、市民及び観光客等への飲食の提供を継続してもらう。

2. 事業内容

嬉野市内で営業を行う飲食店(テイクアウト専門店も含む)に対し、一律で50千円以内の応援金を給付する。

3. 全体計画	事業期間 令和 7 年度～令和 7 年度	事業費(千円)	10,085
実施年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
事業内容			飲食店に対する応援金
事業費(単位:千円)	補助率		10,085
国庫支出金			
県支出金			
市債			
ふるさと応援寄附金			
地方創生臨時交付金	定額		10,000
一般財源			85

4. 本年度の事業費内訳	予算額(単位:千円)
内 容	補助 単独
需用費 (消耗品費)USBメモリ、コピー用紙 ほか	20
役務費 (手数料)振込手数料	65
負担金、補助及び交付金 応援金(200軒)	10,000
計	10,085

5. その他参考となる事項

歳入 物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金 10,000,000円

【給付対象者】

市内飲食店(テイクアウト専門店も含む)

※佐賀県から「飲食店営業」の営業許可を受け、飲食の提供を主な事業としている事業者

【応援金事業費積算】

50,000円×200軒=10,000,000円

※申請者が200軒を超えた場合は、1軒当たりの給付額を減額する。

【様式1】

11月 補正予算 事業計画書兼主要な事業の説明書

予算体系	款 10 教育費	項 1 教育総務費	目 2 事務局費	事業名	読書活動支援事業
総合計画による位置づけ	基本方針	しなやかでたくましい「人」育むまちづくり		政策分野	①学校教育
実施主体	市	所属部	教育部	所属課	学校教育課・教育総務課

1. 事業の目的・効果

「嬉野市文化の香り高い読書のまち活動推進条例」の趣旨に基づき、子どもたちの読書活動を支援し、地域全体で読書文化を育むことを目的とする。物価高騰の影響により家庭での図書購入機会が減少する中、児童生徒に読書への関心を高めるきっかけを提供するとともに、読み聞かせ等を行う団体の活動を支援し、地域での継続的な読書推進体制の強化を図る。

2. 事業内容

市内の児童生徒約1,990人に対し1人あたり5,000円分の図書カードを、また読書支援活動を行い自団体で書籍を所蔵する2団体に対し各20,000円分の図書カードを配付する。

3. 全体計画	事業期間 令和 7 年度～令和 7 年度	事業費(千円)	10,083
実施年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
事業内容			児童生徒、読み聞かせ団体への図書カード配付
事業費(単位:千円)	補助率		10,083
国庫支出金			
財源内訳	県支出金		
	市債		
	ふるさと応援寄附金		
	地方創生臨時交付金	定額	8,000
	一般財源		2,083

4. 本年度の事業費内訳	予算額(単位:千円)
内 容	補助 単独
需用費(消耗品費)	事務用品 48
	図書カード 9,990
役務費(通信運搬費)	郵便料 45
	計 10,083

5. その他参考となる事項

歳入 物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金 8,000,000円

歳出 事務用品 48,000円

図書カード

児童生徒 5,000円×1,990人=9,950,000円

団体 20,000円×2団体=40,000円

郵送料(簡易書留) 45,000円

合計 10,083,000円

【様式1】

11月 補正予算 事業計画書兼主要な事業の説明書

予算体系	款	10 教育費	項	5 保健体育費	目	5 学校給食費	事業名	学校給食費物価高騰対策事業		
総合計画による位置づけ	基本方針	しなやかでたくましい「人」育むまちづくり		政策分野	①学校教育					
実施主体	市	所属部	教育部	所属課	教育総務課	予算書ページ	11	新規	継続	○

1. 事業の目的・効果

エネルギー・食料品価格等の物価高騰の影響を受けている学校給食食材費の一部を市が負担することにより、栄養バランスや量を保ち、質の良い給食の安定的な供給を図る。

2. 事業内容

学校給食で提供する牛乳の価格高騰分に相当する費用を市が負担する。

3. 全体計画		事業期間	令和4年度～令和7年度	事業費(千円)	31,384
実施年度		令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
事業内容		学校給食食材費補助	学校給食費補助	学校給食費補助、給食食材費補助	給食食材費補助
事業費(単位:千円)	補助率	7,236	7,058	16,007	1,083
財源内訳	国庫支出金				
	県支出金				
	市債				
	ふるさと応援寄附金				
	地方創生臨時交付金	定額	7,200	7,057	13,203
	一般財源		36	1	2,804

4. 本年度の事業費内訳

内 容	補助	単独
負担金、補助及び交付金		
(補助金) 塩田学校給食センター	413	
嬉野学校給食センター	670	
計	1,083	

5. その他参考となる事項

歳入 物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金 1,083,000円

歳出 補助金 1,082,430円

積算 (牛乳1本当たりの価格上昇額 3円)

塩田	小学校	$3\text{円} \times 190\text{日} \times 454\text{人} =$	258,780円
	中学校	$3\text{円} \times 190\text{日} \times 270\text{人} =$	153,900円
嬉野	小学校	$3\text{円} \times 190\text{日} \times 809\text{人} =$	461,130円
	中学校	$3\text{円} \times 190\text{日} \times 366\text{人} =$	208,620円
		合計	1,082,430円